

● 教育部高等学校高职高专其他语言类专业教学指导委员会规划教材

● 普通高等学校高职高专日语专业系列教材

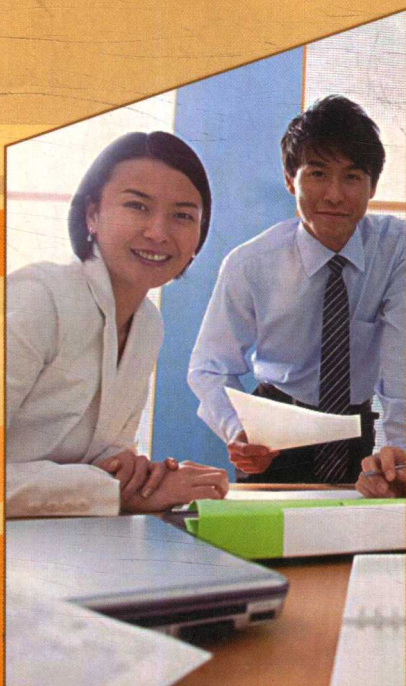
实用日语 视听说

1

(高职高专版)

□ 主编 刘希玲

□ 编撰 刘希玲 吉田阳介 (日)



高等教育出版社
HIGHER EDUCATION PRESS

● 教育部高等学校高职高专其他语言类专业教学指导委员会规划教材

● 普通高等学校高职高专日语专业系列教材

实用日语

视听说

1

SHIYONG RIYU SHITINGSHUO

(高职高专版)

主编 刘希玲

编撰 刘希玲 吉田阳介 (日)

课件制作 刘希玲 范 洁 陈战胜



高等教育出版社·北京
HIGHER EDUCATION PRESS BEIJING

图书在版编目 (CIP) 数据

实用日语视听说: 高职高专版. 1/刘希玲主编; 刘希玲,
(日) 吉田阳介编撰. —北京: 高等教育出版社, 2010.7
ISBN 978-7-04-029259-6

I. ①实… II. ①刘…②吉… III. ①日语-听说教
学-高等学校: 技术学校-教材 IV. ①H369.9

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2010) 第 124277 号

策划编辑	李 炎	责任编辑	赵亚可	封面设计	王凌波
版式设计	刘 艳	责任校对	赵亚可	责任印制	毛斯璐

出版发行 高等教育出版社
社 址 北京市西城区德外大街 4 号
邮政编码 100120

经 销 蓝色畅想图书发行有限公司
印 刷 北京中科印刷有限公司

开 本 850×1168 1/16
印 张 8.5
字 数 213 000

购书热线 010-58581118
咨询电话 400-810-0598
网 址 <http://www.hep.edu.cn>
<http://www.hep.com.cn>
网上订购 <http://www.landracom.com>
<http://www.landracom.com.cn>
畅想教育 <http://www.widedu.com>

版 次 2010 年 7 月第 1 版
印 次 2010 年 7 月第 1 次印刷
定 价 28.00 元 (含光盘)

本书如有缺页、倒页、脱页等质量问题, 请到所购图书销售部门联系调换。

版权所有 侵权必究
物料号 29259-00

前言

近年来,我国高职高专日语教育发展迅猛,同时现代教育技术广泛应用于教学领域。但国内尚无一套针对高职高专院校编写的日语专业多媒体教材。为了满足这些院校的迫切需求,我们参考了本科院校日语专业的教学和教材编写经验,同时通过对高职高专一线日语教师的广泛调研和实际教学的实践,在此基础上,广泛征求专家的意见,编写了此套教材。

《实用日语视听说》是全国首套供高职高专日语专业使用的多媒体系列教材。本系列由主体教材1~4册及多媒体课件光盘4张构成。本套教材的编写严格根据高职高专日语专业的教学实际需要,结合日语教学的规律,贯彻以培养学生的日语应用能力为本的教学要求。在教材的设计上坚持高职高专教育“以应用为目的,使用为主,够用为度”的总体指导方针,充分考虑高职高专日语专业的课程设计、课时以及教学要求,进一步更新观念、内容和形式,引入现代教育教学技术——多媒体,更加注重“听”、“说”能力的专业训练。主要特色如下:

一、实用性

《实用日语视听说》(第1、2册)以日本的日常生活场景为线索,注重语言的实际使用和交际功能。让学习者掌握日常生活中的惯用语言。同时,五十音图的罗马字母标音与电脑键盘输入日文时一致,即:记住了此五十音图的罗马字母,就能在电脑上输入日文。

二、多样性

切实贯彻听说领先的教学理念。从高职高专日语专业教学、日本日常生活和学生的实际需求出发,在场景选择和练习形式上注重实际能力的培养。练习形式包括常用单词练习、常用句型练习、跟读练习、影视听写练习、影视配音练习、影视表演练习和实际场景编写表演等七大类。



三、应用性

为了便于教师和学习者的使用,应用现代计算机技术,制作了多媒体课件。

课件中包括文字、声音、动画和视频,并实现了各构成要素之间的链接,可以自由地跳跃使用。

四、趣味性

为了让学习者切身体会日语使用场景的语境,激发学习者的学习热情,通过多媒体技术,制作了场景动画并引入了日本影视作品的相关场景。

五、直观性

专门制作了相应的动画来表现对话部分的内容,让学生在生动的动画情境当中,身临其境地体会对话所表现的内容和语境,同时相应场景的日本影视作品视频让学生进一步感受日本现实生活和文化气氛,具有很强的直观性。

在本册教材的编写过程中,刘希玲负责所有文字的编撰、部分视频素材的收集及课件的整体设计、策划和定稿;吉田阳介负责文字部分的校对、部分视频素材的收集和整理;范洁负责课件动画的制作和美工;陈战胜负责课件的制作和编辑。

本套教材在编写过程中得到了教育部高等学校高职高专其他语言类专业指导委员会的大力支持,并被指定为推荐教材。特别是教育部高等学校高职高专其他语言类专业指导委员会副主任委员、北京外国语大学张慧芬教授,以及教育部高等学校高职高专其他语言类专业指导委员会秘书长、青岛大学外国语学院王伟军教授对本套教材给予了高度肯定和鼓励;黑龙江大学陈百海教授在百忙之中审阅了本教材,并提出了宝贵的意见,在此一并表示深切的谢意。

高等教育出版社外语出版中心的李炎女士全面组织了本套教材的策划,投入了大量的时间和精力,在此表示衷心的感谢。

由于编者水平有限,难免有疏漏和不妥之处,恳请学界专家和老师不吝赐教。

2010年3月16日

使用说明

一、教材结构和教学时间

本书为《实用日语视听说》第一册，供高职高专日语专业第一学期使用。本册由五十音图和12课主体课文构成。各课分别按照日本日常生活场景设置，每课的建议教学课时为4~6学时，可用64~96学时完成本册教材的教学任务。

主体课文基本构成：

- (1) 本课重点：掌握每个生活场景的主要表达方式和惯用句式。
- (2) 本文：每课表现一种日常生活场景。
- (3) 新出単語：“本文”中出现的新单词。
- (4) 文法、表現の解説：“本文”中出现的新的语法现象和表达方式的说明。
- (5) *練習：包括以下几个部分：
 - ① 单词练习：让学习者掌握重点单词。
 - ② 根据语境完成对话：让学习者掌握常用的惯用句式。
 - ③ 看视频填写单词：遵从由易到难、循序渐进的原则，从单词开始训练学习者的听写能力。
 - ④ 看视频完成句子：从单词过渡到词组，逐渐加大难度，提升听写能力。
 - ⑤ 看视频填写句子：从完成句子提升至听写整个句子，进一步训练听写能力。
 - ⑥ 听“本文”录音进行跟读练习：训练学习者发出正确的语音语调。
 - ⑦ 看视频进行配音练习：让学习者模仿影视对话进行语音训练，使之发出地道的日语语音；培养学习者开口说地道日语的习惯。
 - ⑧ 看视频进行表演练习：让学习者体验真实的语境，在表演中真正地掌握地道的日语表达方式。
 - ⑨ 根据场景编写对话并表演：设置三个实际生活场景，让学习者应用本课所学编

* 练习参考答案及视频文本请到 <http://www.cflo.com.cn> 下载。



写生活对话并组队表演，培养学习者语言应用能力。

二、课件说明

- (1) 课件运行环境为：WindowsXP，暴风影音播放软件。
- (2) 制作软件：Flash8。
- (3) Flash文件操作方法：如电脑上安装了Flash8，双击课件文件夹中的“播放”文件，按界面提示操作即可。如电脑上没有安装Flash8，请右键点击课件文件夹中的“播放”文件，在“打开方式”中选择“Internet Explorer”方式打开，再按界面提示操作即可。
- (4) 教学目的：训练学生日语听说能力，同时通过动画和日本原版影视，使学生理解场景日语的实际运用，了解当代日本社会的实际生活，培养学生跨文化交际能力。
- (5) 教学内容：日常生活对话。
- (6) 教学时间：180~270分钟（一课内容）。
- (7) 教学对象：高职高专日语专业一年级第一学期学生。
- (8) 课件特点：
 - ① 在高职高专日语专业教学中首次运用多媒体技术，将动画和视频引入教学；
 - ② 语言教学与跨文化能力培养紧密结合；
 - ③ 实现“学生为主体、教师为主导”的教学理念；
 - ④ 教学方法创新，动画和视频练习是目前日语教学中的独特做法。

三、对教师的建议

- (1) 视听说周课时为4学时的，配音练习和表演练习可以有选择地在课堂上进行；周课时为6学时的，可以考虑每课都在课堂进行。
- (2) 视频听写练习，由于学习者多为初学者，刚开始只要求学习者听准发音，不要求理解词义。
- (3) 讲授“本文”时，可以让学生观看视频，以帮助学习者体会日本日常生活中相关场景的语言运用。

目次

五十音図 1

第一課 おはようございます 4

第二課 鈴木です 12

第三課 ジャスコはどこにありますか 23

第四課 封筒一枚お願いします 32

第五課 出席をとります 41

第六課 頭が痛いんですが 51

第七課 空がきれいですね 63

第八課 もしもし、李丹です 75

第九課 花見に行きませんか 86

第十課 申込書にご記入ください 96

第十一課 羽田空港へはどう行けばいいですか 107

第十二課 美味しそうですね 116

五十音



平仮名・ローマ字

あ い う え お
a i u e o

か き く け こ
ka ki ku ke ko

さ し す せ そ
sa si su se so

た ち つ て と
ta ti tu te to

な に ぬ ね の
na ni nu ne no

は ひ ふ へ ほ
ha hi hu he ho

ま み む め も
ma mi mu me mo

や ゆ よ
ya yu yo

ら り る れ ろ
ra ri ru re ro

わ を ん
wa wo n

ア イ ウ エ オ
a i u e o

カ キ ク ケ コ
ka ki ku ke ko

サ シ ス セ ソ
sa si su se so

タ チ ツ テ ト
ta ti tu te to

ナ ニ ヌ ネ ノ
na ni nu ne no

ハ ヒ フ ヘ ホ
ha hi hu he ho

マ ミ ム メ モ
ma mi mu me mo

ヤ ュ ヨ
ya yu yo

ラ リ ル レ ロ
ra ri ru re ro

ワ ヲ ン
wa wo n



濁音

が ぎ ぐ げ ご
ga gi gu ge go

ざ じ ず ぜ ぞ
za ji zu ze zo

だ ぢ づ で ど
da ji zu de do

ば び ぶ べ ぼ
ba bi bu be bo

ガ ギ グ ゲ ゴ
ga gi gu ge go

ザ ジ ズ ゼ ゾ
za ji zu ze zo

ダ チ ツ デ ド
da ji zu de do

バ ビ ブ ベ ボ
ba bi bu be bo

半濁音

ぱ ぴ ぷ ぺ ぽ
pa pi pu pe po

パ ピ プ ペ ポ
pa pi pu pe po

拗 音

きゃ	きゅ	きょ	ぎゃ	ぎゅ	ぎょ
kya	kyu	kyo	gya	gyu	gyo
キャ	キュ	キョ	ギャ	ギュ	ギョ
しゃ	しゅ	しよ	じゃ	じゅ	じょ
sya	syu	syo	jya	jyu	jyo
シャ	シュ	ショ	ジャ	ジュ	ジョ
ちゃ	ちゅ	ちよ	ぢゃ	ぢゅ	ぢょ
tya	tyu	tyo	jya	jyu	jyo
チャ	チュ	チョ	ヂャ	ヂュ	ヂョ
にゃ	にゅ	にょ	ひゃ	ひゅ	ひょ
nya	nyu	nyo	hya	hyu	hyo
ニャ	ニュ	ニョ	ヒャ	ヒュ	ヒョ
びゃ	びゅ	びょ	ぴゃ	ぴゅ	ぴょ
bya	byu	byo	pya	pyu	pyo
ビャ	ビュ	ビョ	ピャ	ピュ	ピョ
みゃ	みゅ	みょ	りゃ	りゅ	りょ
mya	myu	myo	rya	ryu	ryo
ミャ	ミュ	ミョ	リャ	リュ	リョ

第一課

おはようございます

本课重点

掌握一天生活中的常用问候语。



① おはようございます。

② こんにちは。

③ こんばんは。

④ お休みなさい。

⑤ いってきます。

⑥ いってらしゃい。

⑦ ただいま。

⑧ お帰りなさい。

⑨ いただきます。

⑩ ごちそうさまでした。

⑪ さようなら。

本文

出場人物： 小田：大家 李丹：留学生 原田：先生

朝

小田：おはようございます。

李丹：おはようございます。

昼

小田：こんにちは。

李丹：こんにちは。

夜

李丹：こんばんは。

小田：こんばんは。

寝る前

李丹：お休みなさい。

小田：お休みなさい。

出る時

李丹：いってきます。

小田：いってらしゃい。

帰る時

李丹：ただいま。

小田：お帰りなさい。

食事前

李丹：いただきます。

小田：いただきます。

食事後

李丹：ごちそうさまでした。

小田：ごちそうさまでした。

別れる時

李丹：さようなら。

原田：さよなら。

新出単語

第一課 [だいいっか] ③

出場 [しゅつじょう] ⑩

人物 [じんぶつ] ①

小田 [おだ] ⑩

大家 [おおや] ①

李丹 [りたん] ①

留学生 [りゅうがくせい] ③④

原田 [はらだ] ⑩

先生 [せんせい] ③

朝 [あさ] ①

昼 [ひる] ②

夜 [よる] ①

<名>

<名・自サ>

<名>

<名>

<名>

<名>

<名>

<名>

<名>

<名>

<名>

<名>

第一課

出場

人物

小田 (日本人姓氏)

房东

李丹 (中国人姓名)

留学生

原田 (日本人姓氏)

老师

早上

中午, 白天

晚上, 夜晚

寝る [ねる] ②③

<自他五>

睡觉, 躺下

前 [まえ] ①

<名>

前, 前面

出る [でる] ①

<自一>

出去, 离开

時 [とき] ②

<名>

时候

食事 [しょくじ] ①

<名・自サ>

用餐, 吃饭

後 [あと] ①

<名>

以后, 后面

別れる [わかれる] ③

<自一>

分别, 分手

文法、表現の解説

1. おはようございます。

上午见面时的寒暄语, 也用于一天中第一次见面时的问候。家人、朋友等关系亲近者之间可用其简略形式: おはよう。

意为: 您好, 早安。

2. こんにちは。

上午10点至下午傍晚之间的寒暄语。家人、朋友之间一般不用。

意为: 您好, 午安。

3.こんばんは。

傍晚至睡前的寒暄语。家人、朋友之间一般不用。

意为: 您好, 晚上好。

4. お休みなさい。

睡前的寒暄语。家人、朋友之间可用其简略形式: おやすみ。

意为: 晚安。

5. いってきます。

出门时与家人说的话。含有“我马上回来”之意。

意为: 我走了。

6. いってらしゃい。

对外出的家人说的话。含有“早点回来”之意。

意为：你走了。

7. ただいま。

回家进门时说的话。

意为：我回来了。

8. お帰りなさい。

对回来的家人说的话。

意为：你回来了。

9. いただきます。

用餐时说的话。也用于收受别人的馈赠时。

意为：我受领了。这里意为：我开吃了。

10. ごちそうさまでした。

用完餐时的客套话，不论在家里还是在外做客或者单独用餐时都使用，用以表达对做饭人的感谢。

意为：多谢您的款待。

11. さようなら。

分别时说的话。

意为：再见，且含有“很长时间内不会见面”、“也可能再也不会见面”之意，所以，家人、朋友之间一般不用。也可以说成“さよなら”。

練習

一、单词练习

□ 请将所给单词用适当的形式填入下画线上。

1. _____ さん、おはようございます。（松田）

2. _____ こんにちは。(先生)
3. _____、こんばんは。(みなさん)
4. _____、お休みなさい。(劉)

二、根据语境完成下列对话

出る時

娘 : いきます。

母 : _____。

帰る時

娘 : _____。

母 : お帰りなさい。

食事前

母 : いただきます。

娘 : _____。

食事後

子供 : _____。

父 : ごちそうさまでした。

別れる時

先生 : さようなら。

学生 : _____。

三、看“テレビ5”填写单词

京 子 : は〜い。出来ました。